

平成 22 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

|                           |  |
|---------------------------|--|
| <b>研究領域名</b>              | 神経細胞の多様性と大脳新皮質の構築  |
| <b>領域代表者</b>              | 山森 哲雄（基礎生物学研究所・脳生物学研究部門・教授）  |
| <b>研究期間</b>               | 平成 22 年度～平成 26 年度  |
| <b>科学研究費補助金審査部会における所見</b> | <p>本研究領域は、脳神経科学の最も重要な研究分野である大脳皮質をターゲットとして、分子神経生理学的な手法を中心に、その発生・構造・機能を明らかにしようとする研究である。現在、オプトジェネシスをはじめとした脳科学の新しい手法が開発導入されつつあり、タイムリーで重要な研究内容である。大脳皮質における神経細胞の多様性について、発生から機能まで幅広い視点で明らかにするために、段階的に多層化された研究組織を組んでいる点も評価できる。一方で、研究テーマが多岐に渡っているため、領域代表者の強力なリーダーシップのもと、5年間の研究期間の中で共通のゴールを目指し、新機軸を打ち出していくことを期待する。</p> |